

大規模災害時、  
みんなが一斉に帰宅しようとする  
混雑や二次災害に巻き込まれ  
とても危険です



道路が混雑すると、  
救急車や消防車が通行できなくなり  
助けを求める人のところに  
辿り着けなくなってしまう

# STOP!

# 一斉帰宅

詳しくは WEB で

豊橋市 帰宅困難者対策

検索 🔍

豊橋駅周辺帰宅困難者等対策連絡会事務局

豊橋市役所 防災危機管理課 ☎(0532)51-3116

## 事業者のみなさんへ

従業員を留め置き一斉帰宅の抑制にご協力をお願いします！

- **一斉帰宅抑制の基本原則「むやみに移動を開始しない」の周知**  
従業員に周知し理解の促進を図ってください
- **計画（ルール）の作成**  
待機できる場所や、帰宅開始の基準をあらかじめ決めておいてください
- **施設内の安全確保**  
備品や家具等の転倒防止および散乱防止、ガラス飛散防止対策をお願いします
- **備蓄品の確保**  
従業員用の備蓄は3日分を目安に、外部帰宅困難者への対応もお願いします
- **利用者の保護**  
駅や集客施設での待機や、安全な場所への誘導を行ってください

### ■ なぜ、「一斉帰宅抑制」が求められているの？

多くの人が一斉に帰宅しようとする、各地で混雑が発生します。

2011年3月11日に発生した東日本大震災において、首都圏では公共交通機関の運行に支障が生じ、多数の帰宅困難者が発生し大きな混雑が発生しました。

混雑時には、身動きがとれない中で余震による落下物や火災等による二次災害に巻き込まれることも考えられ大変危険です。さらに、道路に人があふれると、救急車や消防車などの緊急通行車両が通れなくなり、救急・救命活動の妨げになってしまいます。

だからこそ「むやみやたらに移動を開始しない」一斉帰宅抑制の基本原則を守ることが大切になります。